

広報誌 Tech Knack

会社案内や製品情報だけではなかなか伝えることができない、「当社技術の源泉」や「私たちが目指す姿」などを中心にご紹介していきます。

<https://www.tokyokeiki.jp/company/report/>



5分でわかる東京計器

当社の事業、強み、そして大切にしている価値観などの全体像を、コンパクトにご紹介します。

<https://www.tokyokeiki.jp/company/5minutes/>



採用情報

採用に関する最新情報や募集職種の詳細は、WEBでご確認いただけます。

<https://www.tokyokeiki.jp/recruit/>



統合報告書

「東京計器ビジョン2030」の実現に向けた当社グループの事業活動、サステナビリティに関する取組を分かりやすくお伝えします。

<https://www.tokyokeiki.jp/sustainability/#sr>



公式 YouTube チャンネル

当社をより深く知っていただくために会社紹介動画や、事業紹介動画などの情報を発信しています。

<https://www.youtube.com/@tokyokeikiinc.7788>



東京計器株式会社

東京都大田区羽田空港1-1-4 HANEDA INNOVATION CITY ゾーンB
TEL (03)3732-2111 FAX (03)3736-0261 <https://www.tokyokeiki.jp/>



TOKYO KEIKI

Company Profile

会社案内

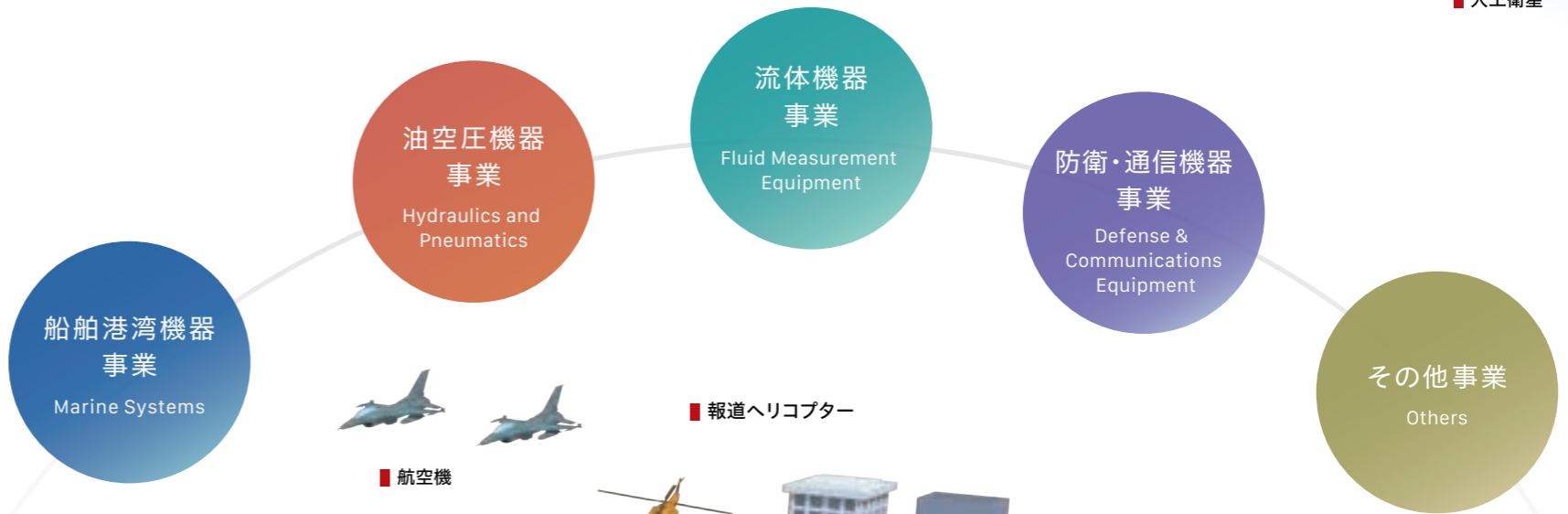
広がり続ける、挑戦の風土。

東京計器グループは、我が国初の計器メーカーとして1896年に創業以来、計測・認識・制御を核とする独創技術で社会の安全・安心を支えてきました。130年余にわたり受け継いできた「挑戦」の精神を原動力に、現在は「東京計器ビジョン2030」のもと、既存事業の深化に加えて新たな価値創出に取り組んでおり、独創技術を活かして、特に防災・減災、環境、宇宙といった成長分野に注力しています。次の100年も社会から必要とされる企業であり続けるために —— 守るべき価値と変えるべき姿を見極めながら、変化を恐れず自らを変え続けることで、持続的な成長を実現してまいります。

今後とも東京計器グループへのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員

安藤 毅



東京計器の
会社紹介動画は
こちらから

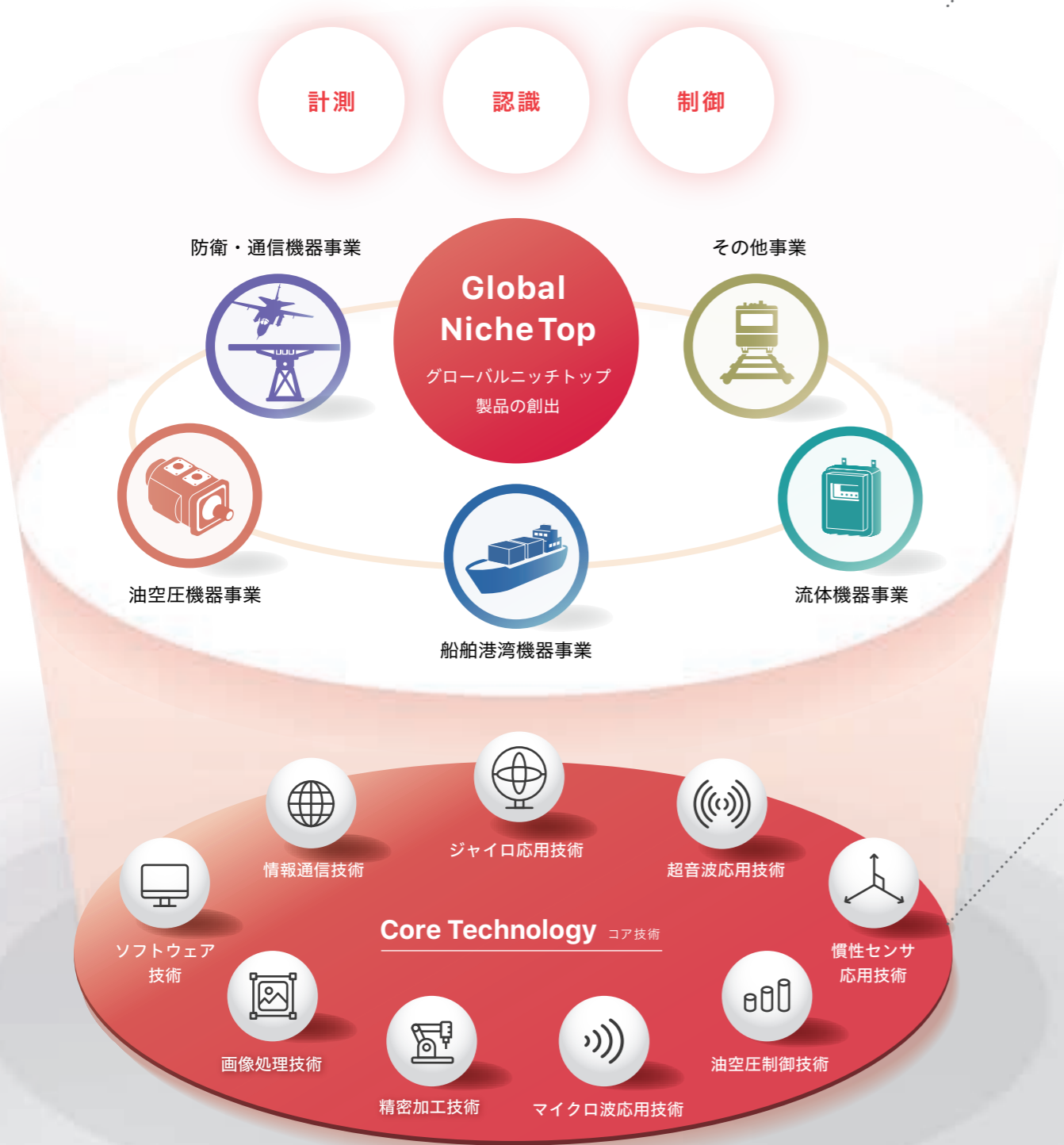


コア技術の融合で 多彩なニッチトップ製品を生み出す

コア技術は、東京計器の事業の源。

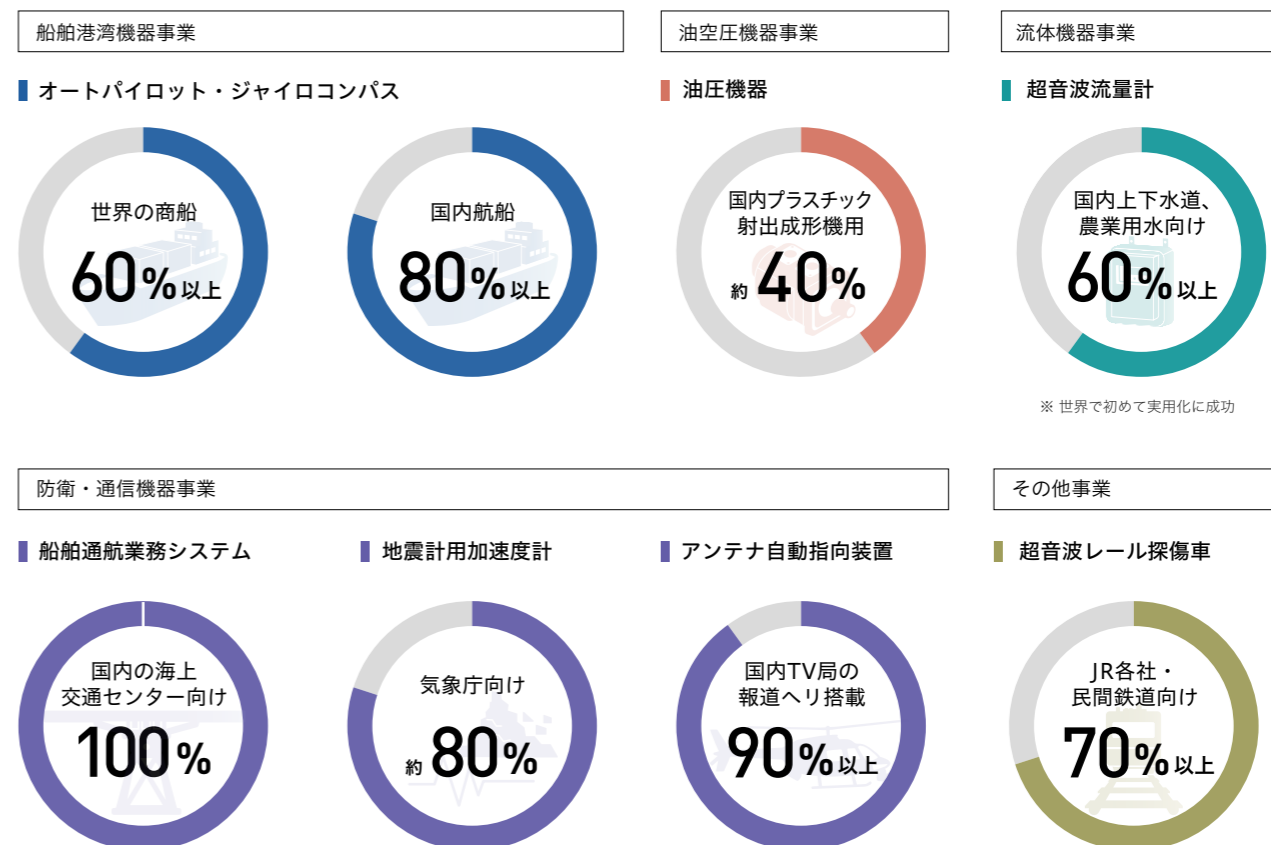
顧客のニーズに沿って技術対応していく中で生まれ、組み合わせることで新たな事業へと発展してきました。

事業間でコア技術を共有することで新たな製品の開発が進むなど、東京計器になくてはならないイノベーションの源泉となっています。



ニッチトップ製品のシェア

コア技術の組み合わせと独自のアイデアで、社会に役立つさまざまな新製品を創出。国内外のニッチ市場でトップシェアを獲得しています。



コア技術

人間の感覚の働きを先端技術で商品化。これらのコア技術を組み合わせることで、多角的な事業展開を実現します。

<p>ジャイロ応用技術</p> <p>ジャイロを高速で回転させることで生じる方向保持特性を真方位や位置情報の取得に活用します。</p>	<p>超音波応用技術</p> <p>物体内部の状態を破壊せずに把握できる特性を利用して、主に内在傷の検出に使用します。また流体の速度計測にも活用されます。</p>	<p>慣性センサ応用技術</p> <p>ジャイロセンサ、加速度センサを組み合わせた慣性センサを地震計測や運動計測、姿勢制御に活用します。</p>
<p>油空圧制御技術</p> <p>油圧機器の構造（油圧回路）の最適化や電子機器との組み合わせにより油圧制御のさらなる高速化や省エネ化を図ります。</p>	<p>マイクロ波応用技術</p> <p>対象物に当たって跳ね返ってきた電波を解析して対象物までの距離を計測します。特定の重要な周波数を識別することも可能です。</p>	<p>精密加工技術</p> <p>重要な構成部品などをミクロン（1/1000mm）単位で精密に加工します。</p>
<p>画像処理技術</p> <p>超音波やレーダー、様々なセンサからの情報を適切に画像処理します。見やすくするだけでなく、異常の識別なども可能です。</p>	<p>ソフトウェア技術</p> <p>データの測定・可視化にとどまらず、サーバシステムの構築から専用アプリケーション、組み込みソフトウェアの開発まで行います。</p>	<p>情報通信技術</p> <p>送受信機の指向制御や信号の処理などを通じて通信品質の向上に貢献します。</p>

陸・海・空、 挑戦のあゆみが生んだ 幅広い事業領域

普段の生活では目にすることが少ない場所で、
社会の根幹を支えている東京計器グループの事業と製品。
私たちの製品は決して目立つ存在ではありませんが、
そのキーテクノロジーは交通、エネルギー、漁業・農業、防災など、
あらゆる場所で重要な役割を果たし、暮らしの安全・安心を支えています。

5つの事業セグメントと11の事業

- 船舶港湾機器事業 / 航海機器
- 油空圧機器事業 / 油空圧機器
- 流体機器事業 / 流体計測
消火設備
- 防衛・通信機器事業 / 防衛機器
海上交通
慣性センサ
高周波応用機器
通信制御機器
- その他事業 / 印刷検査
鉄道保線



油空圧機器

油圧制御システムカンパニー

油圧で実現するパワーコントロールが 産業・インフラの要を担う

射出成形機などの産業機械やダムゲートのような巨大な
インフラ。安定した稼働のためには莫大な出力を繊細に
操る必要があります。力の伝達と制御に優れた油圧技術、
その駆動をさらに効率化する電子機器によって、
人々の暮らしを支えています。



代表的な製品



ポンプ回転数制御システム

プラスチック射出成形機など産業機械の生産性
向上、省電力化に役立てられています。



建機向けコントローラー

各種状況・情報を処理し、建設機械のスムーズ
で安全な操作を実現します。



油圧システム

大型タンカー船やダムゲート、水素ステーション
の油圧ユニットなどで必要な油圧システム装置を
設計から生産まで一貫した体制でお届けします。



油空圧機器の
詳細はこちら

航海機器

船用機器システムカンパニー

航海を安全に導く技術で ワールドワイドな海上輸送を支える

衣類、食料、燃料などの物資を大量に運ぶ大型船の海上輸送は、
国際社会に欠かせません。
信頼の航海機器とグローバルに構築された保守サービス体制で、
世界中の海上輸送の安全と効率化に貢献しています。



代表的な製品



ジャイロコンパス

高速回転するコマの性質（ジャイロ効果）
を利用し、高精度に北を示します。



オートパイロット

ジャイロコンパスの方位情報をもとに、波浪や潮流
の影響下でも舵を自動制御して船の針路を保持し
ます。



ECDIS 電子海図情報表示装置

電子化された海図に自船の現在位置や周辺の
状況を統合して表示し、航海をサポートします。



航海機器の
詳細はこちら

防衛機器

電子システムカンパニー

絶対の信頼性が求められる防衛機器で 国防の最先端に携わる

国の安全を守る防衛装備品（戦闘機、潜水艦など）には、
あらゆる脅威から乗員を守るために
さまざまな電子機器が搭載されています。
高度な技術をもとに国防を支援しています。



代表的な製品



レーダー警戒装置

自航空機を取り巻く無数の電波を絶えず分析し、
危険なレーダー照射のみを瞬時に識別。方向、
位置、距離を表示し乗員に警報を出します。



慣性航法装置

GPSなどを利用した方位測定ができない潜水艦など
に搭載されます。高精度のリングレーザージャイロを
用いて自艦の位置や速度を超高精度に計測します。



対気諸元計算装置（ADC）

航空機の高度、速度などを算出します。



防衛機器の
詳細はこちら

流体計測

計測機器システムカンパニー

流量や水位の測定技術を 河川防災や水資源管理に役立てる

超音波流量計による流量測定や電波レベル計での水位監視が、年々重要性を増していく水資源の管理や河川防災に寄与しています。



代表的な製品



超音波流量計

超音波を発するセンサを配管の外側に取り付け、液体の流量を測定します。



ポータブル超音波流量計

ポータブルタイプの流量計は、配管の流量チェックを行う保守点検に広く利用されています。



電波レベル計

レベル計から照射した電波が液面で反射して戻ってくるまでにかかった時間を計算することで水位を測定します。



流体計測の詳細はこちら

海上交通

電子システムカンパニー

海上交通システムを一手に担い 船舶の安全航行を支える

港近くや内海では多数の船舶が行きかうため、適切な航行管制がなければ、船の接触事故が起きかねません。海上交通に必要な不可欠なシステムによって、安全の確保に貢献しています。



代表的な製品



海上交通情報処理システム

船舶の動静情報や気象条件を統合・一覧管理し、管制官の判断を支援します。



14GHz 帯固体化レーダー装置

陸上から海上に広くマイクロ波を照射し、反射をとらえることで船舶の位置や移動方向を識別します。



AIS 陸局

船舶が搭載する船舶自動識別装置 (AIS) から発信される情報を受信し、的確な管制指示を支援します。加えて船舶に対して情報を発信します。



海上交通の詳細はこちら

消火設備

計測機器システムカンパニー

ガスの特性を活かした消火技術で 迅速に鎮火する

万が一火災が発生した際、水・泡での消火は財産や設備の水損・汚損の二次被害につながります。ガス系消火設備は、こうしたリスクを最小限にとどめながら消火が可能のため、機械式駐車場やサーバー室などに導入されています。



代表的な製品



ガス系消火設備

対象施設の条件に応じたガス系消火設備を提供しています。



パッケージタイプ消火設備

小規模用途に最適なオールインワンの消火設備です。



消火設備の詳細はこちら

慣性センサ

通信制御システムカンパニー

さまざまな制御技術を組み合わせ 建設や農業の現場を効率化する

慣性センサやジャイロといった各種センサから分かる姿勢角や移動量、位置などをソフトウェア上で統合。道路やトンネルなどの社会インフラの保全、スマート農業に貢献しています。

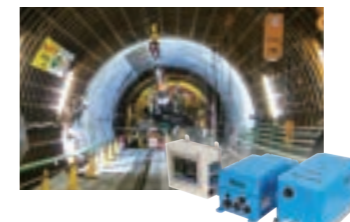


代表的な製品



サーボ加速度計

微振動検知に特化した加速度計です。地震情報検知、震度情報ネットワーク、半導体製造現場等の微細な振動検知のセンサとして、数多く採用されています。



高性能光ファイバジャイロコンパス

小型で振動に強く、取り扱いが簡単です。長距離のトンネル工事等における施工精度向上に貢献します。



農業機械向け直進自動操舵補助装置

慣性センサとGPSを組み合わせ、ハンドル操作なしで農機を直進させます。運転以外の作業に専念できるため、農作業の効率化につながります。



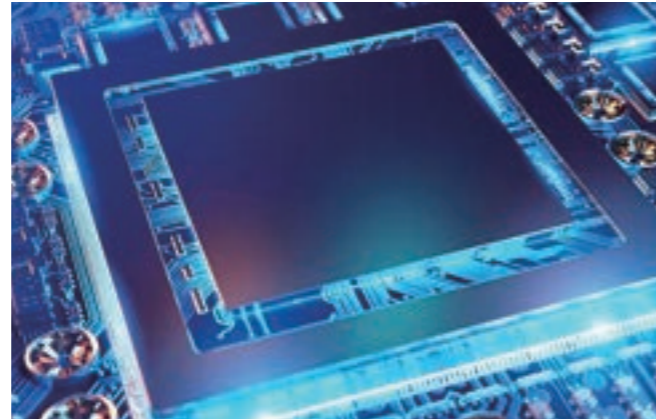
慣性センサの詳細はこちら

高周波応用機器 (マイクロ波応用機器)

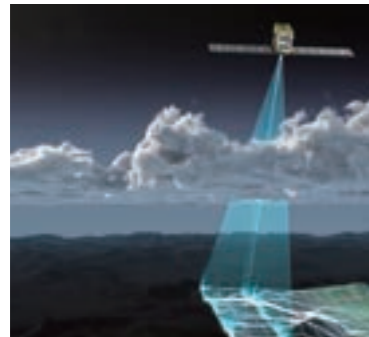
通信制御システムカンパニー

マイクロ波応用技術で 先進産業を加速させる

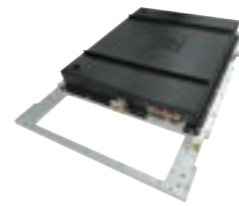
防衛事業で磨き上げたマイクロ波応用技術を活用し、半導体のさらなる性能向上から人工衛星による地形観測まで、現代社会のあらゆる場面に貢献します。



代表的な製品

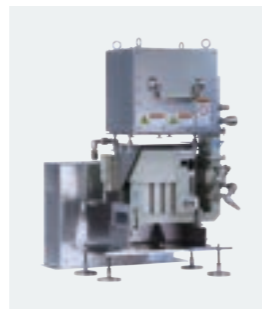


提供: Synspecitive



X帯高出力 パルスパワーアンプ

天候にかかわらず地表の形状を観測できる SAR 衛星において、レーダー波を強力に増幅・発信した役割を担っています。宇宙での安定稼働と高精細な画像データ取得を実現します。



プラズマ発生用 マイクロ波 ソリッドステート 電源ユニット

半導体を超微細加工し高性能化（微細化）するために欠かせない「安定したプラズマ」を確実に生成します。



高周波応用
機器の詳細
はこちら

通信制御

通信制御システムカンパニー

高度な通信制御技術で 現場の臨場感を最大限に伝える

報道ヘリや船舶、車両などの移動体に搭載されたカメラで撮影される中継映像。

最先端の通信制御技術で安定した通信回線を維持し、たとえ災害時でも現場の様子をいち早くお届けします。

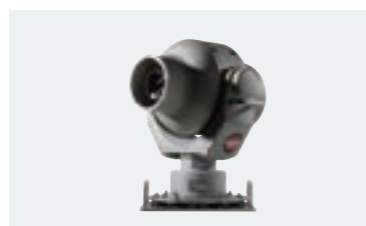


代表的な製品



アンテナ自動指向装置

ヘリに搭載された中継アンテナを常に受信局に正対させることで最適な通信状態を維持します。



車載型カメラ防振装置

車両に搭載されたカメラに伝わる振動や動揺を除去して、ブレの無い鮮明な映像を実現します。



衛星通信アンテナシステム

中継車や船舶に搭載されたアンテナを常に通信衛星に正対させます。衛星に自動追尾し、安定した中継に貢献します。



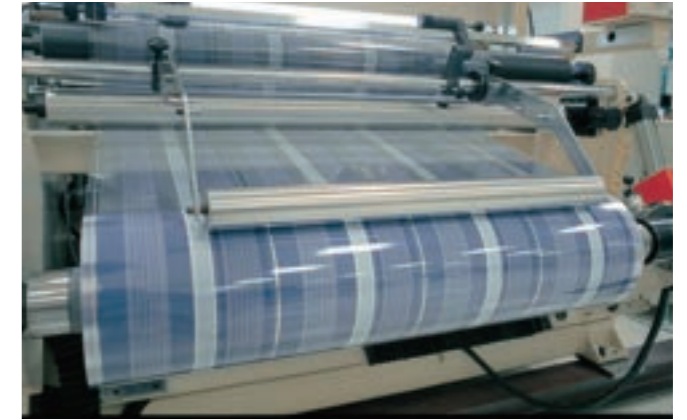
通信制御の
詳細はこちら

印刷検査

検査機器システムカンパニー

最新の画像処理技術で 包材品質をトータルに守る

食品や日用品のパッケージでは、微細な異物の混入や印刷・加工不良などによって、消費者の安全・安心を損なう恐れがあります。素材から印刷柄までの品質不良を監視することで、安全な日常を守っています。



代表的な製品



印刷品質検査装置

印刷工程で発生する、汚れ・色むら・異物などの異常を瞬時に検出。欠陥発生時の低減と外部流出防止で、品質の安定を実現します。



素材検査装置

モノクロカメラ搭載の無地専用検査装置です。フィルム・紙・不織布などの薄汚れや微細なスジを高精度に検出します。



印刷検査の
詳細はこちら

鉄道保線

東京計器レールテクノ株式会社

線路を守る技術で 鉄道の安全輸送を陰から支える

毎日数万トンもの列車が通過するレールには、目視では分かりにくいダメージが蓄積していきます。超音波探傷を軸に豊富な知見とさまざまな技術を組み合わせて、鉄道の健全性維持を総合的にサポートします。



代表的な製品



超音波レール探傷車

高速で走行しながらレール内部の傷を超音波で検出する車両です。豊富なオプション機器と組み合わせて、総合的なレール検査を実現します。



画像式超音波レール探傷器

機動性に優れた、手押し式の超音波レール探傷器です。傷を把握しやすい表示方式で、見逃しを防ぎます。



分岐器検査装置

複雑な構造の分岐器の検査を機械化し、検査時間の短縮と正確性の向上に貢献しています。



鉄道保線の
詳細はこちら

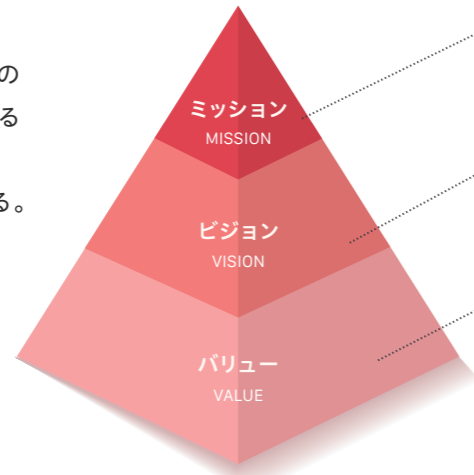


受け継がれてきたDNAとともに これからの未来を見据える

東京計器は2021年に創立125周年を迎えました。長きに亘って受け継がれてきた当社グループのDNAを再確認し、これからの150年、200年に向かって持続的な成長を続けるため、「東京計器ビジョン2030」を策定しました。

経営理念

当社及び当社グループの使命は、計測、認識、制御といった人間の感覚の働きをエレクトロニクスをはじめとする先端技術で商品化していく事業を核として、社会に貢献することである。



- 私たちの使命**
「計測」「認識」「制御」の独創技術で社会を支える
- 私たちの目指す姿**
多彩なグローバルニッチトップ事業でステークホルダーの発展を実現する
- 実現するための価値観**
飽くなき挑戦

成長ドライバー

現有事業、保有技術を事業強化領域に照らし合わせ、成長ドライバー候補を設定。

エッジAI事業



クラウドではなく現場にある端末内でAI処理をおこなうエッジAI。当社独自のプロセス「DAPDNA」を活用して省人化への貢献を目指しています。

水素・エネルギー事業



水素の貯蔵・運搬のためには高圧で圧縮する必要があります。大きな力を扱える油圧の技術やノウハウを生かした水素圧縮装置を筆頭に水素事業に取り組んでいます。

宇宙事業



航空・宇宙関連向けマイクロ波応用機器メーカーとしての実績を基に、既存事業が保有する市場を取り込んだ衛星活用ビジネスにより、安全な社会の実現に貢献していきます。

鉄道事業



鉄道の構造物検査には高度な専門知識と測定の正確性が求められます。熟練の経験をもとに開発した装置によって効率的かつ正確な検査を実現し、鉄道の安全性向上に貢献しています。

History

会社の沿革

<p>1896 (明治29年)</p> <p>わが国初の計器工場「和時計器製作所」として東京・小石川で圧力計の製作開始</p>	<p>1901 (明治34年)</p> <p>羅針盤、測深儀などの航海計器の製作開始</p>	<p>1917 (大正6年)</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式会社東京計器製作所への改組 光学計器部門を分離独立させ三菱合資会社と共同で日本光学工業株式会社(現株式会社ニコン)を設立 	<p>1918 (大正7年)</p> <p>スベリー式ジャイロコンパスの製作開始</p>	<p>1923 (大正12年)</p> <p>航空計器の研究開始</p>	<p>1930 (昭和5年)</p> <p>本社を蒲田に移転</p>	<p>1930 (昭和5年)</p> <p>日本初のマリンレーダーの国産化に成功</p>	<p>1930 (昭和5年)</p> <p>超音波レーラー探傷車を開発</p>	<p>1948 (昭和23年)</p> <p>株式会社東京計器製造所に社名変更</p>	<p>1948 (昭和23年)</p> <p>株式会社東京計器製造所</p>	<p>1952 (昭和27年)</p> <p>日本初のマリンレーダーの国産化に成功</p>	<p>1954 (昭和29年)</p> <p>油圧機器の生産開始</p>	<p>1954 (昭和29年)</p> <p>世界で初めて超音波流量計の開発に成功</p>	<p>1962 (昭和37年)</p> <p>超音波レーラー探傷車を開発</p>	<p>1963 (昭和38年)</p> <p>世界で初めて超音波流量計の開発に成功</p>	<p>1968 (昭和43年)</p> <p>油圧機器の量産工場として東京ピッカース株式会社を設立(現 佐野工場)</p>	<p>1970 (昭和45年)</p> <p>株式会社東京計器に社名変更</p>	<p>1971 (昭和46年)</p> <p>F-4EJ用レーダー警戒装置を独自開発</p>	<p>1973 (昭和48年)</p> <p>航空機用および地上用電子機器の専門工場として第一東京計器株式会社を設立(現 那須工場)</p>	<p>1973 (昭和48年)</p> <p>航空機用および地上用電子機器の専門工場として第一東京計器株式会社を設立(現 那須工場)</p>	<p>1990 (平成2年)</p> <p>株式会社トキメックに社名変更</p>	<p>1990 (平成2年)</p> <p>株式会社トキメック</p>	<p>1996 (平成8年)</p> <p>創立100周年を迎える</p>	<p>1998 (平成10年)</p> <p>韓国における現地法人 TOKIMEC KOREA HYDRAULICS CO.,LTDを設立(現 TOKIMEC KOREA POWER CONTROL CO.,LTD.)</p>	<p>1999 (平成11年)</p> <p>電波レベル計 MRG-10の販売開始</p>	<p>2005 (平成17年)</p> <p>電子事業部に海上交通部を設置</p>	<p>2007 (平成19年)</p> <p>韓国に釜山連絡事務所を開業</p>	<p>2008 (平成20年)</p> <p>「東京計器」の社名復活</p>	<p>2010 (平成22年)</p> <p>電子事業部にセンサー機器部を設置</p>	<p>2010 (平成22年)</p> <p>中国における現地法人 TOKYO KEIKI (SHANGHAI) CO.,LTD. の設立</p>	<p>2011 (平成23年)</p> <p>中国における現地法人 TOKYO KEIKI (SHANGHAI) CO.,LTD. の設立</p>	<p>2012 (平成24年)</p> <ul style="list-style-type: none"> シンガポール駐在員事務所を開業 ベトナムに TOKYO KEIKI PRECISION TECHNOLOGY CO., LTD. を設立 	<p>2013 (平成25年)</p> <p>カンパニー制を導入</p>	<p>2015 (平成27年)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子システムカンパニーから民需市場向け事業を独立させ、通信制御システムカンパニーを新設 TOKYO KEIKI PRECISION TECHNOLOGY CO., LTD. をダンハイテクノパークへ移転 	<p>2016 (平成28年)</p> <p>監査等委員会設置会社に移行</p>	<p>2021 (令和3年)</p> <p>創立125周年を迎える</p>	<p>2023 (令和5年)</p> <p>那須工場に宇宙棟竣工</p>	<p>2026 (令和8年)</p> <ul style="list-style-type: none"> 創立130周年を迎える 本社を羽田に移転 	<p>2024 (令和6年)</p> <p>那須工場に防衛管理棟竣工</p>	<p>2030~</p>
--	---	---	---	---	---	---	--	--	---	--	---	--	---	--	--	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	---	---	--	--	--	--	---	---	---	--	---	---	---	---------------------



会社概要

商号 東京計器株式会社 TOKYO KEIKI INC.
 代表者 代表取締役社長執行役員 安藤 毅
 創立 明治29年(1896年)5月1日
 設立 昭和23年(1948年)12月21日
 資本金 7,217,597,300円
 所在地 〒144-8551 東京都大田区羽田空港1-1-4
 HANEDA INNOVATION CITY ゾーンB
 電話 TEL(03)3732-2111 FAX(03)3736-0261
 上場株式市場 東京証券取引所 プライム市場
 従業員 連結 1,720名(2025年3月末現在)
 マネジメントシステム ISO 9001:
 船用機器システムカンパニー 検査機器システムカンパニー
 計測機器システムカンパニー 通信制御システムカンパニー
 油圧制御システムカンパニー
 ISO 14001: 那須工場、矢板工場、佐野工場
 JIS Q 9100: 電子システムカンパニー



羽田本社

営業所・サービスセンタ

<p>営業所</p> <p>札幌営業所 〒003-0802 北海道札幌市白石区菊水二条 2-2-12 (藤井ビル菊水 IV) TEL(011)816-6291 FAX(011)816-6296</p> <p>仙台営業所 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 4-12-12(L.Biz仙台) TEL(022)295-5910 FAX(022)295-6041</p> <p>長野営業所 〒386-0012 長野県上田市中央 2-8-11 (伊藤ビル) TEL(0268)27-7576 FAX(0268)25-2724</p> <p>北関東営業所 〒327-0816 栃木県佐野市栄町 1-1 (佐野工場内) TEL(0283)21-0341 FAX(0283)21-0175</p> <p>東京営業所 〒144-8551 東京都大田区羽田空港1-1-4 HANEDA INNOVATION CITY ゾーンB TEL(03)3737-8611 FAX(03)3737-8663</p> <p>静岡営業所 〒410-0059 静岡県沼津市若葉町 15-10 TEL(055)924-4121 FAX(055)924-4314</p> <p>名古屋営業所 〒461-0005 愛知県名古屋市中区東桜 1-14-11 (DPスクエア東桜ビル) TEL(052)228-3994 FAX(052)228-3995</p>	<p>北陸営業所 〒920-0025 石川県金沢市駅西本町 5-8-31 TEL(076)260-6115 FAX(076)260-6118</p> <p>大阪営業所 〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原 1-7-26 TEL(06)6150-6601 FAX(06)6150-6610</p> <p>神戸営業所 〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町76番地1 明海三宮ビル6階 TEL(078)333-0210 FAX(078)333-0215</p> <p>広島営業所 〒730-0041 広島県広島市中区小町 3-19 (リファレンス広島小町ビル) TEL(082)249-4661 FAX(082)241-7199</p> <p>山口営業所 〒754-0041 山口県山口市小郡令和 3-7-11 TEL(083)973-6789 FAX(083)973-6667</p> <p>今治営業所 〒794-0015 愛媛県今治市常盤町 4-4-7 (常盤ビル) TEL(0898)23-6161 FAX(0898)23-7731</p> <p>福岡営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 4-8-15 (博多鳳城ビル) TEL(092)414-7280 FAX(092)414-7281</p>
<p>サービスセンタ</p> <p>東日本サービスセンタ 〒144-8551 東京都大田区羽田空港1-1-4 HANEDA INNOVATION CITY ゾーンB TEL(03)3737-8642 FAX(03)3737-8643</p> <p>海外拠点</p> <p>シンガポール支店 No.2 Jalan Rajah #07-26/28, Golden Wall Flatted Factory Singapore 329134 TEL. +65-6254-1877 FAX. +65-6254-1745</p> <p>ベトナム駐在員事務所 7th Floor, Smartview Building, 161A-163-165 Tran Hung Dao Street, Cau Ong Lanh Ward, Ho Chi Minh City, Vietnam TEL. +84-(0)28-6288-4698</p>	<p>西日本サービスセンタ 〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町76番地1 明海三宮ビル6階 TEL(078)333-0227 FAX(078)333-0234</p> <p>台北駐在員事務所 10F-5, No. 86, Section 1, Nanjing E Rd, Zhongshan District, Taipei City, Taiwan 104</p>

工場・事業所



那須工場
〒325-0001 栃木県那須郡那須町大字高久甲3-1
TEL(0287)63-3711 FAX(0287)63-2402



矢板工場
〒329-2136 栃木県矢板市東町333-4
TEL(0287)43-2121 FAX(0287)43-2457



佐野工場
〒327-0816 栃木県佐野市栄町1-1
TEL(0283)23-3311 FAX(0283)23-0125

平和島事業所
〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1
東京流通センター物流ビルA棟
TEL(03)3732-2111 FAX(03)3736-0261

田沼事業所
〒327-0311 栃木県佐野市多田町168
TEL(0283)62-7330 FAX(0283)62-7305

飯能事業所
〒357-0041 埼玉県飯能市美杉台2-1-1
TEL(042)971-0550 FAX(042)971-0582

東京計器グループ会社

<p>東京計器アビエーション株式会社 〒357-0041 埼玉県飯能市美杉台 2-1-1 TEL(042)971-0550 FAX(042)971-0582</p> <p>東京計器テクノポート株式会社 〒144-8551 東京都大田区羽田空港1-1-4 HANEDA INNOVATION CITY ゾーンB TEL(03)3735-3731 FAX(03)3736-0261</p> <p>TOKYO KEIKI U.S.A., INC. 3452 E. Foothill Blvd. Suite 420 Pasadena, CA 91107 U.S.A. TEL. +1-626-403-1500 FAX. +1-626-403-7400</p> <p>TOKYO KEIKI PRECISION TECHNOLOGY CO., LTD. Lot A15-6, Central Road, Da Nang Hi-tech Park, Lien Chieu Ward, Da Nang City, Vietnam TEL. +84-236-3733-833</p>	<p>東京計器パワーシステム株式会社 〒327-0311 栃木県佐野市多田町168 TEL(0283)62-7330 FAX(0283)62-7305</p> <p>東京計器レールテクノ株式会社 〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1 東京流通センター物流ビルA棟 AW3-6 TEL(03)3732-7061 FAX(03)3732-7050</p> <p>TOKIMEC KOREA POWER CONTROL CO., LTD. 8th floor, Wooree venture town2, 70, Seonyu-ro, Yeongdeungpo-gu, Seoul, KOREA TEL. +82-2-2670-4632 FAX. +82-2-2672-5712</p>	<p>東京計器インフォメーションシステム株式会社 〒144-8551 東京都大田区羽田空港1-1-4 HANEDA INNOVATION CITY ゾーンB TEL(03)3731-0511 FAX(03)3731-0666</p> <p>株式会社モコス・ジャパン 〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町4-43 A-PLACE馬車道5F TEL(045)671-8301 FAX(045)671-8303</p> <p>東溼技器(上海)商貿有限公司 C-1506, Orient International Plaza.No.85 Lou Shan Guan Rd., Shanghai 200336 CHINA TEL.+86-21-3223-1252 FAX.+86-21-6278-7667</p>
---	---	--

Tokyo Keiki Worldwide Service Network

